

レインボーカラー
～それぞれの色は周りの色で引き立たされ、また周りの色を引き立てる～

小見川香代子

「セクシャリティを病気・障害と考えるなでほしい。個性と考えてほしい。」
個性とはなにか、ということについて考える。

その人を、その人たらしめる独自の本性、と事典には記されている。
つまり、その人らしさということである。

そして、神様からの贈り物だと言われた。

「あなたにしかできないことを与えられている」ということ……

昨年の公開講義で、ケンタロウさんのお話を聞いたとき、感動した。
それは、「人を愛すること」について、深く考えさせられた時間でもあった。
以前、あるワークショップで、自分の大切なものを20個書かされた。
そしてその中からどんどん減らしていった、一番最後に残るものは何かという
ワークだった。自分の身にまといわたるものをすべてはぎ取り、お金でもなく、
高価なモノでもなく何が残るかと言ったら、それは一番大切な人であった。
人によってその相手はさまざまであり、夫・子供・親……いろいろ思い当
たる相手がいるだろう。

相手を選ぶ自由は、誰にでも平等にあるのではないのだろうか。

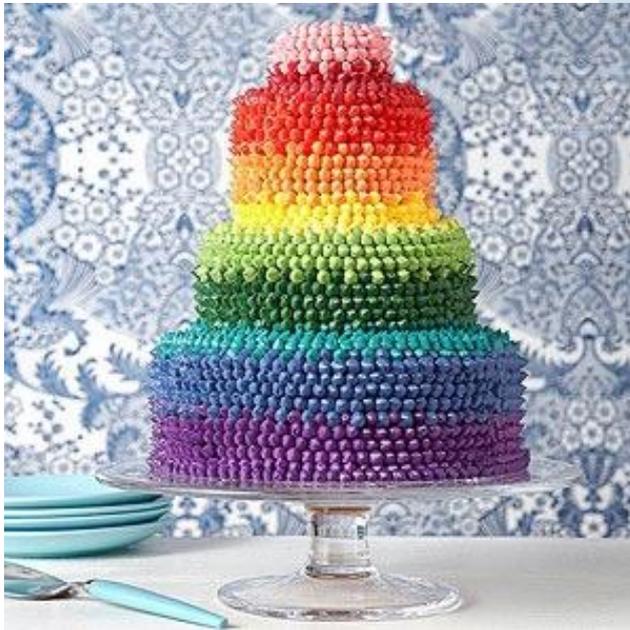
時代の流れの中で、根強い因襲が少しずつ崩れ落ちようとしている。
しかしその一方で、まだまだ新しい時代の自由の風を阻むものたちもいる。
「宗教に求めるモノは、孤独を癒やすこと」と言われた。
言葉や態度は、時として、人を傷つける。それは、まるで鋭いナイフように、
心を突き刺す。
傷ついた心は、いつも何かにおびえる。不安になる。言葉を失う。
癒やされる場所を求めてさまようのだ。
つながりを求めて……

レインボーカラーは美しい。
白黒よりカラー、単色カラーよりレインボーカラー、それぞれの色は周りの色で
引き立たされ、また周りの色を引き立てる。
そしてばらばらな色たちは、いつのまにか統一感のある美しいレインボーカラ
ーという1つの繋がりのある色に変身している。
力強いエネルギーを発するカラーに変身している。
多くの勇気がぎゅぎゅ詰まった輝きを発している。
だから、美しい。
心からそう思う。

小見川香代子様、

ゆきちゃん先生からレポートを転送していただきました。
新宿コミュニティー教会の中村吉基です。

本当にレインボーの色は美しいです。
でも自分の主張を突き進めるときに、
他の色を踏みにじる自分もいます。
いつもいつも自分のなかの「罪」と闘
っております。



そんなときはこのケーキと一緒に
食べましょう。

小見川さんのご活躍をお祈りし
ております。
出遇いに感謝しております。

○○○○○○○○○○○○○○○○
わたしたちはひとりではありません

—— We are not alone .
日本キリスト教団
新宿コミュニティー教会
URL:<http://sccmission.net/>
Twitter:@sccmission
○○○○○○○○○○○○○○○○

★★—————*★★*—————*★★*—————*★★*—————*★★*

すてきなケーキ、ありがとうございました！
ほんとに美しいですね。

勇気ある行動は、このケーキと同じく美しいと私は思います。

出合いに、感謝します。

小見川香代子